

いちご保育園の皆様

コロナ禍の中、小さな命を守り頑張って居られる職員の皆様には頭が下がる思いでいっぱいです。

最近、コロナ慣れの世の中で小さな子供たちがマスク等せずに外で見かける姿を心配しております。

皆様の目が届かない所で子どもたちがコロナの被害にならない為にも、私の小さな贈り物を受け取っていただければ嬉しく思います。

子供用「鬼滅の刃」マスクを送ります。



令和3年1月

深沢様より

今年卒園される子どもたち、親御様方々

ご卒園おめでとうございます。卒園の喜びと小学校への不安を感じておられる方もいらっしゃるかもしれませんが、自信をもって前を向いて歩んでください。立派な先生方の保育園、そしてそんな保育園を選んだ立派な親御様、ですからここまで子どもたちは立派に育ってきています。小学校へ通うようになってもしっかり立派にやっつけていけることと思っております。

しかし、人生山あり谷ありです。子どもたちは泣いたり悩んだり喜んだりしていきます。そんなときはできるだけ一緒に寄り添っていただきたいと思います。一緒になって泣いて考えて喜んでいけば必ず子どもたちは親御様を信頼して相談して解決して明るい未来が待ち受けてくれることと思えます。

4年前に卒園した我が子は「一期一会」の旗の下育ったためなのか周りの人への気遣いもできる人間になりつつあり、人に対してだけではなく動植物に対してもしっかりと観察していくようになりました。大人にとってどうでも良いことでも一緒に関心を示し子どもの良さを伸ばしてください。そして、伸ばした分野がさらに伸びたら更に一緒に喜んでください。その結果子どもが輝き、必ず立派な大人になっていく事と思えます。

今日は保育園のゴールではありますが、人生の準備運動の終了であり、これからはここでの準備を生かして失敗を経験しながら成功への道を歩むスタートラインです。改めてここまで導いてくれた先生方に拍手。ここの保育園を選んだ親御様に拍手。改めて私からも拍手と祝福をお届けします。

卒園児の保護者様より

今年度入園されます親御様へ

本日はご入園おめでとうございます。6年目になる いちご保育園 を4年前に卒園しました子どもの父親です。

親御様の中には「この保育園で良かったのかな？」などと迷われている方もいらっしゃるかもしれませんが、このいちご保育園の先生方は、子どもたちをしっかりと見てくださいますし派な方々です。

そして、その立派な先生方がいる保育園を選んで決めた親御様も立派です。ですから不安な気持ちをお持ちの方は今日で気持ちを切り替え前向きにいきましょう。先日卒園された子どもたちから私にお手紙をもらいました。心温まるお手紙でした。小学校に入る前にすでにひらがなで字が書けるだけではなく手紙をかける子供に感動しました。そのような保育園です。数年後いちご保育園を卒園するときには立派な小学生になることと思います。保育園でもご家庭でもその目標に向かっていかれることと思います。そして、微力ながら私も陰ながら応援しております。

今年の卒業、入学の時にもコロナウイルスが収束しております。「3密を止めましょう」ということを言われ1年がたちます。ですが、厳しい冬の後には必ず春が来ます。外に目を配ると桜の花が祝福してくれています。今日入園されたお子様が大人になったときに立派な花を咲かすためのスタートが今日です。保育園を卒業するまで様々なことがあります、とにかくいろいろな経験させてください。失敗して強く叱ったりすることよりも一緒にできるようにやっつけていく事が大事です。そしてできるようになったら思い切り喜びましょう。気が付くと子どもは素晴らしく成長しています。

改めて申し上げます。その素晴らしいスタートを迎えましたことに心から祝福を申し上げます。

卒園児の保護者様より